



2011新潟大会(144MHz)での 私の判断と行動

2011年5月22日(日)

於 新潟県見附

安島 巧

初めに

このドキュメントは、ARDF競技に参加したときに、私がどういう場面でどういう判断をしたかを記憶を頼りに記録したものです。

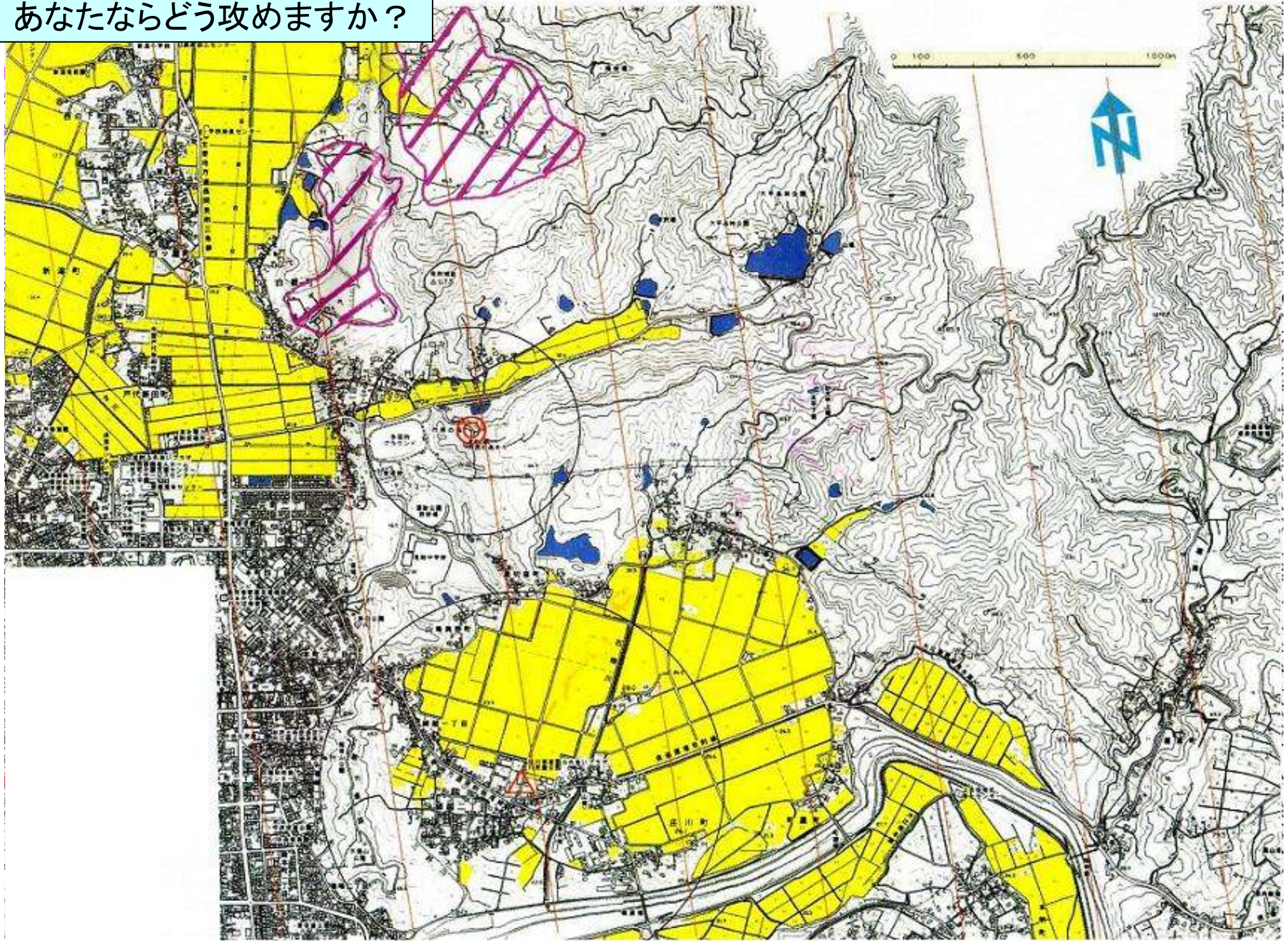
従って、「こうすべき」という正解を記載したものではありません。

ARDFに参加した一競技者の話として、主に初心者の皆さんの役に立てられればと思って作成いたしました。

2011 新潟県 ARDF 競技大会 @ 見附市

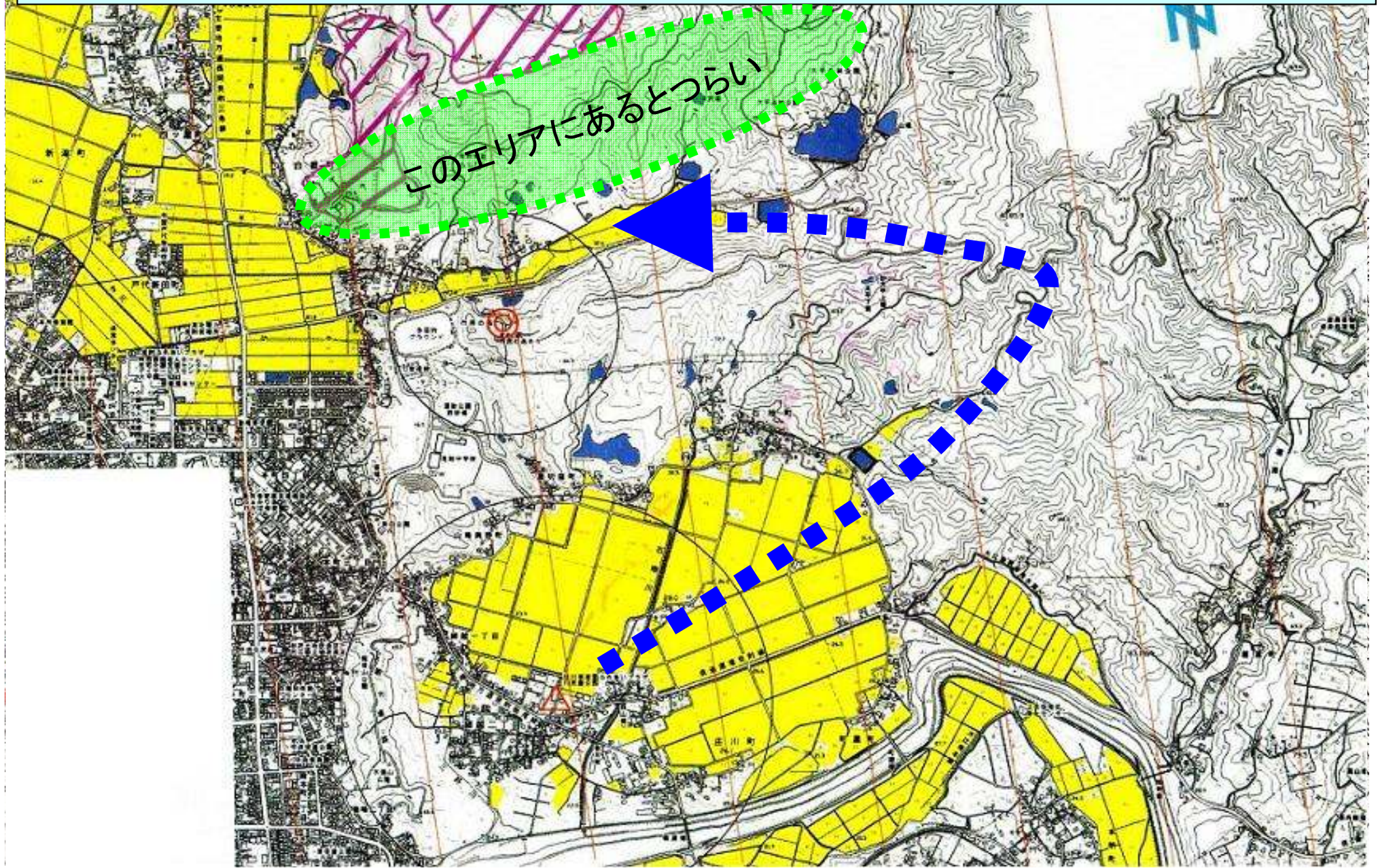
2011.05.22

あなたならどう攻めますか？



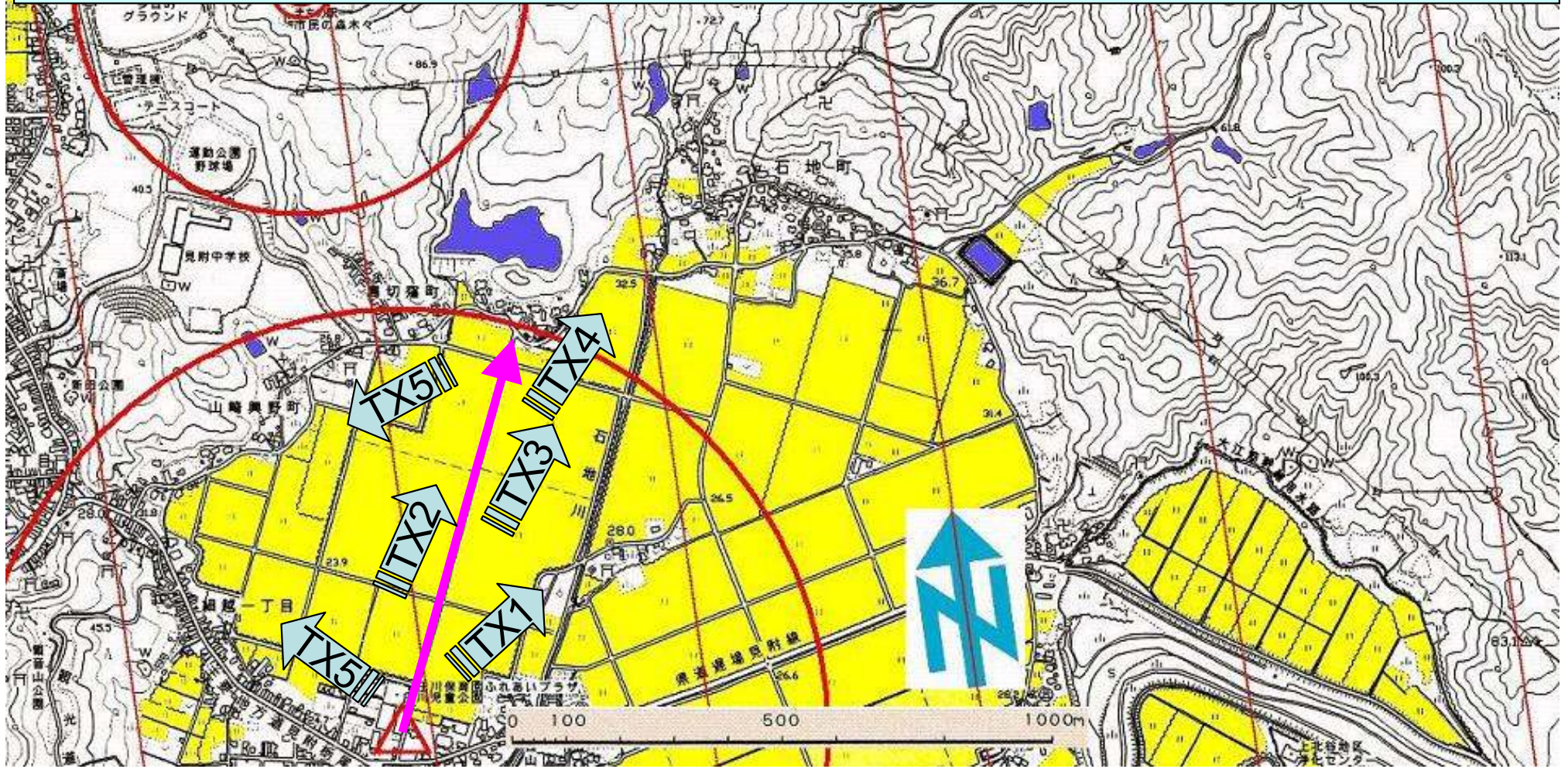
①スタート前の地図読み

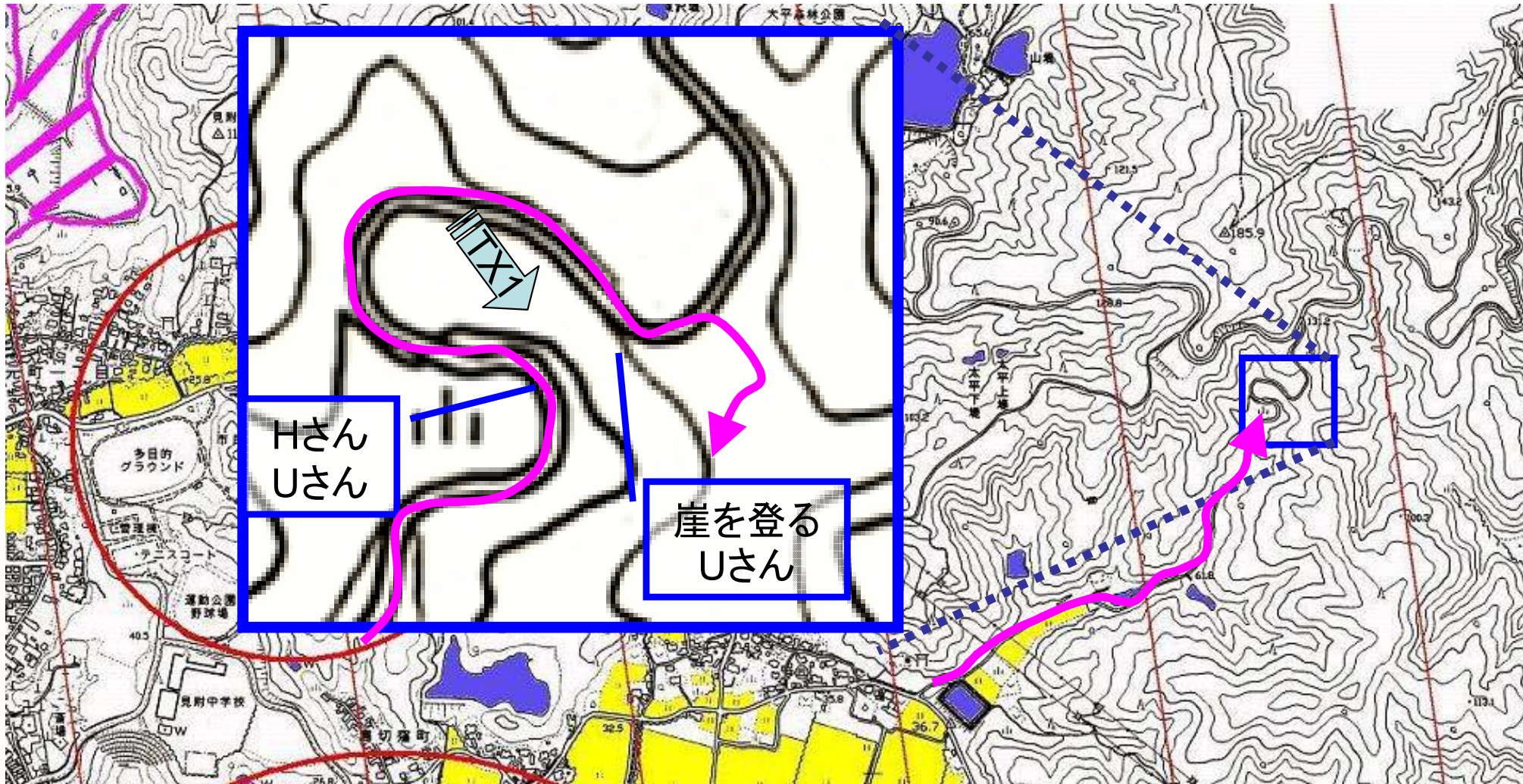
見渡す山に対して平地スタートのテレイン。ゴールは山越え。ゴールより北側の山にTXがあるとつらい。平野部は比較的広いので、ここでの方探は有効。ゴールは左側にあるので、一応左回りの作戦を考える。



②探索開始地点

TX1,5が強くTX2,3,4は弱い。TX5を最初にとるか、最後にとるかが課題。私は最終スタートだったが、スタート円内には他の競技者の姿はわずか。みんなターゲットを定めてまっしぐらに向かっているということだ。TX1方面には何人か見えるが、TX5方面は皆無。しかしTX5が割と南の方にあるので悩むが、平野部に近接(スタート円内)しているわけでもなく、他のTXと離れているTX5を最悪捨てる覚悟をして、TX1を第一ターゲットにしてTX2,3,4に向かうコースをとる。見渡す平野部に競技者の姿は既にほとんどない。少しあせる。

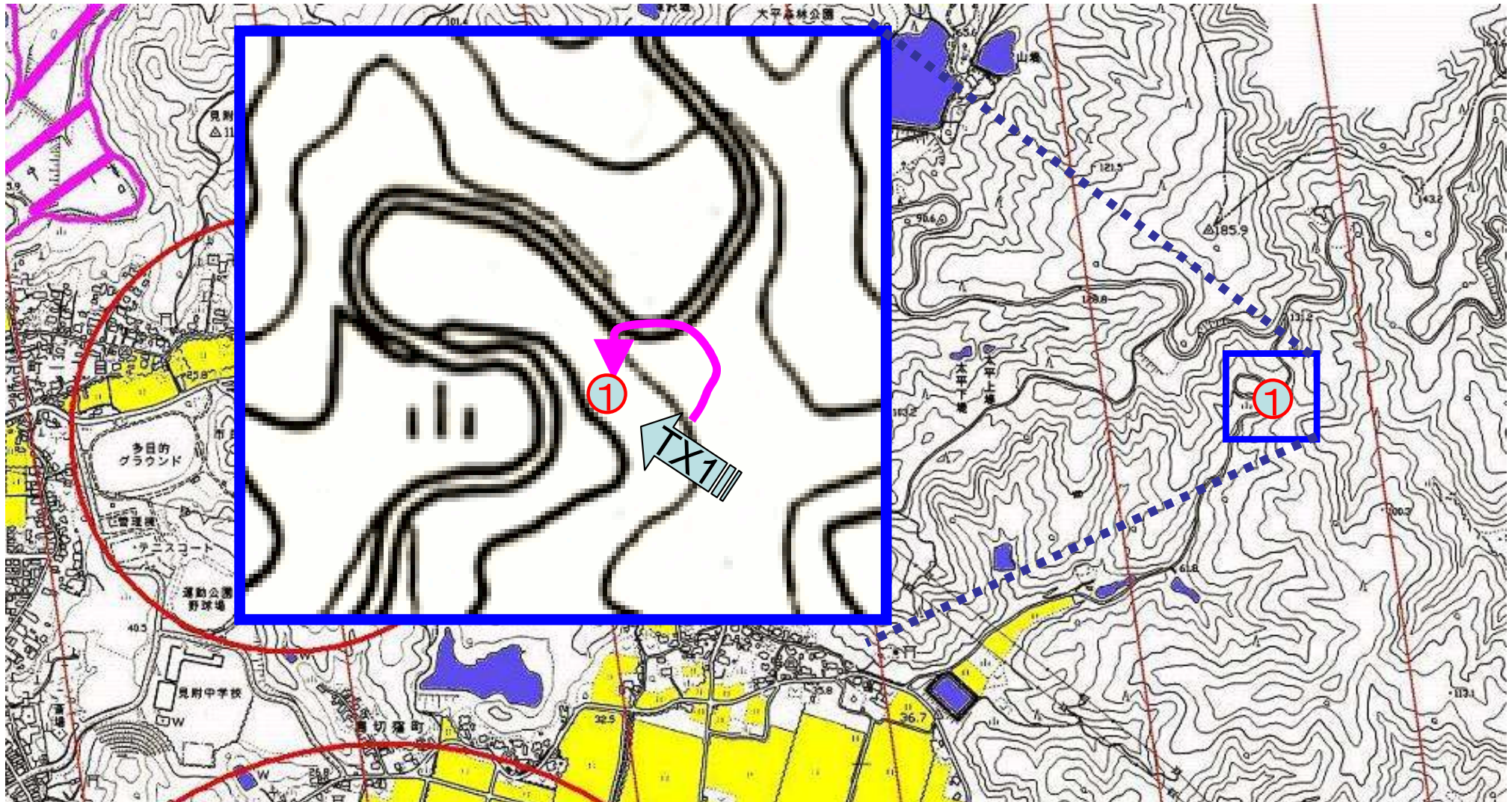




④くねくね道

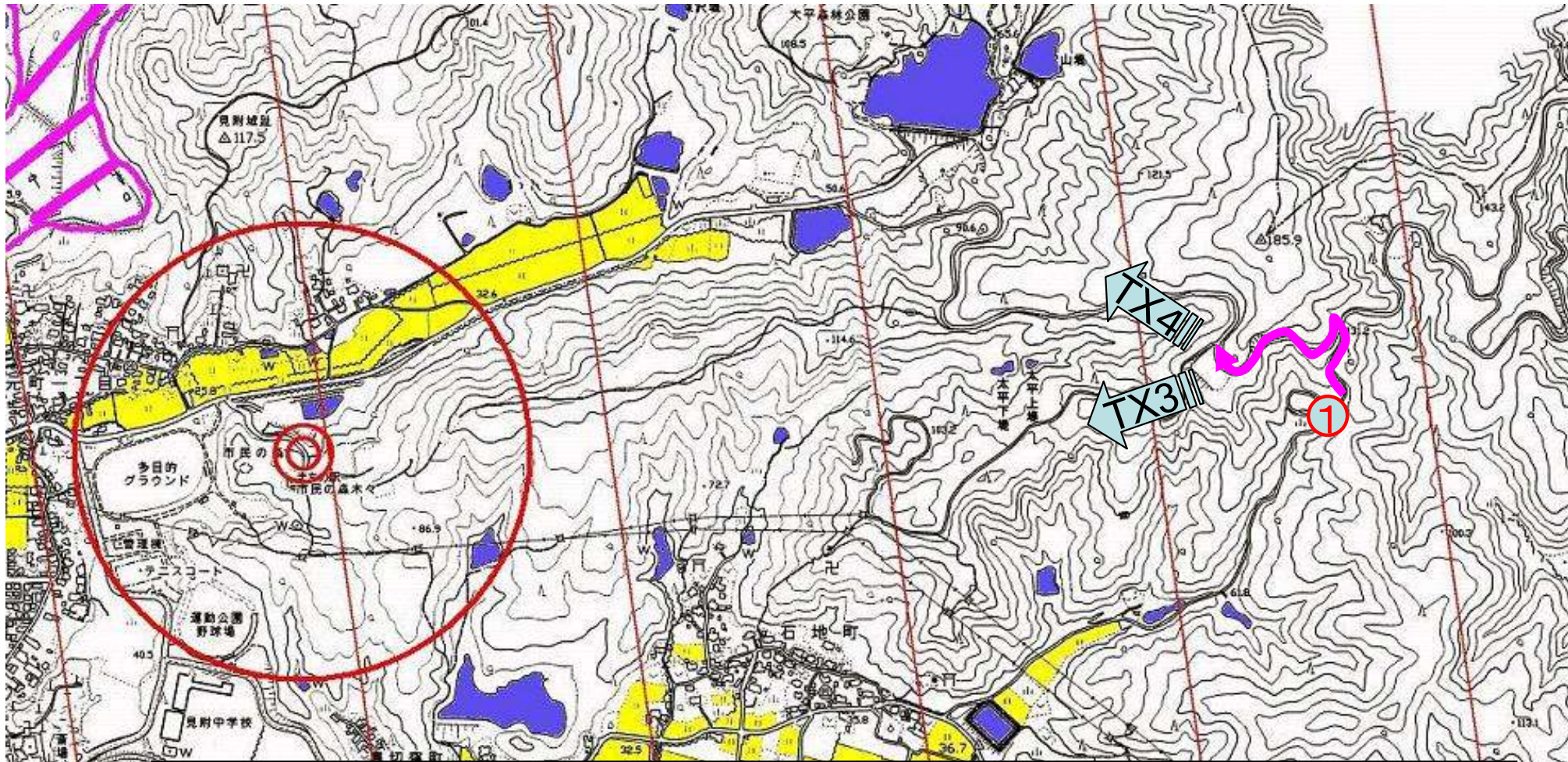
TX1を探索している様子のHさんやUさんが前方から降りてくる。ええっ行き過ぎたか？少し進み、方探すと、道と道の間方向だ。Hさんらの行動も理解できる。曲がり角の崖下からUさんが上ってくる。ご苦労様。自分は前方の少し高いところに登り、目視探索をする。





⑤TX1
TX1が鳴く。下方向だ。あわてて道に戻り方探すと、さっきUさんが登ってきたところだ。なんとまあ、すごいところに。Hさんに先を越されたが、TX1ゲット

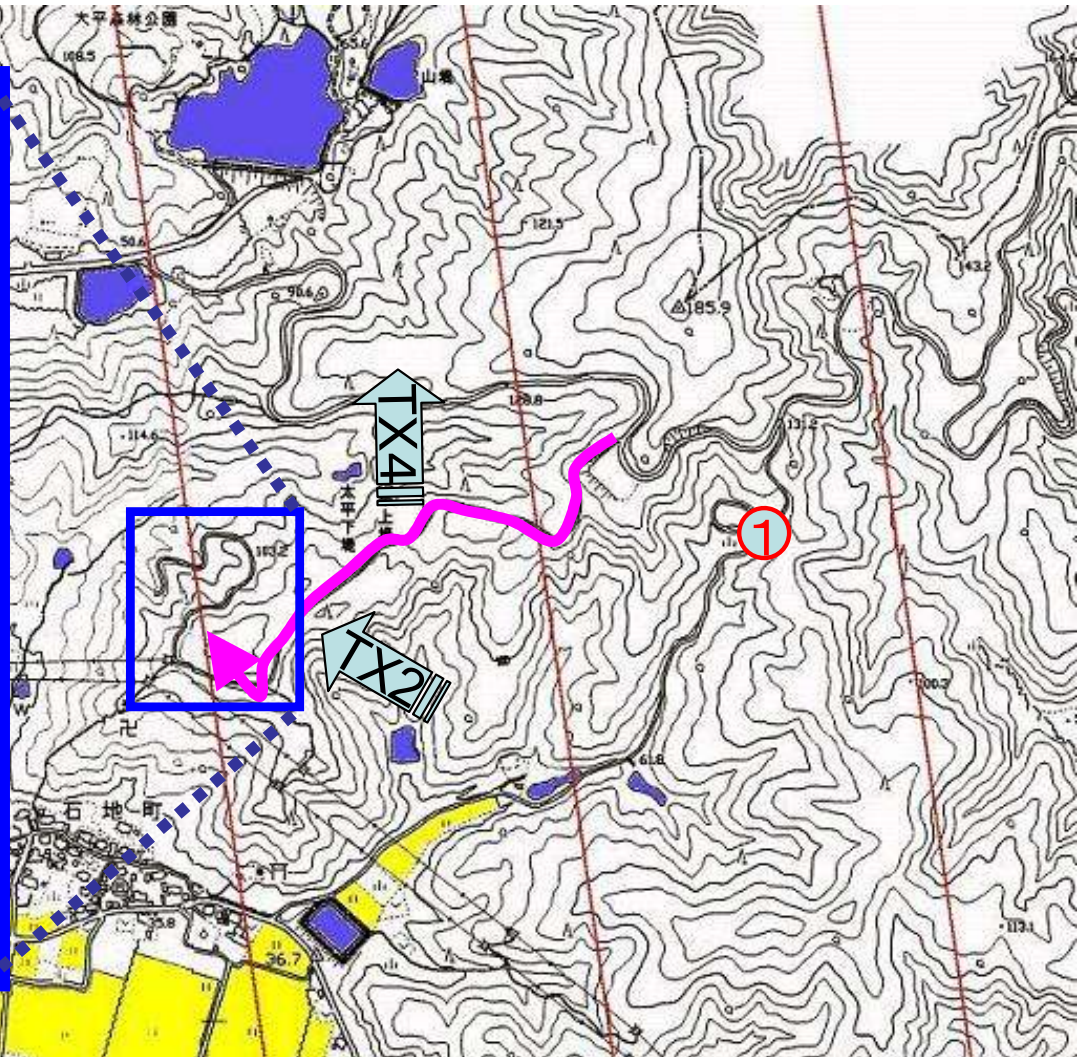
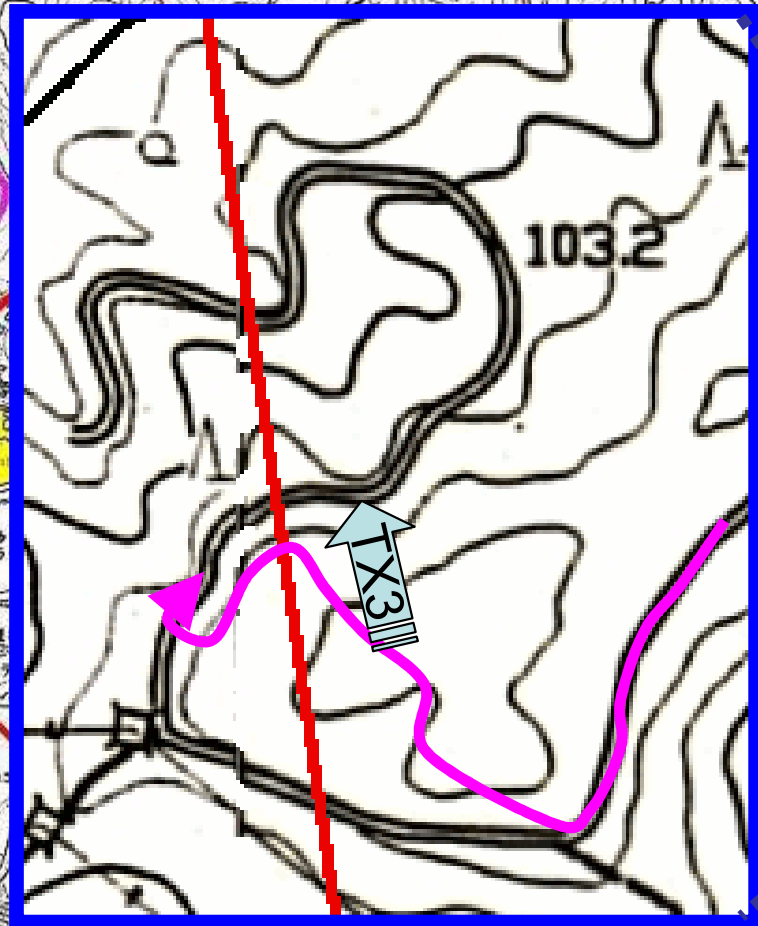




⑥分かれ道

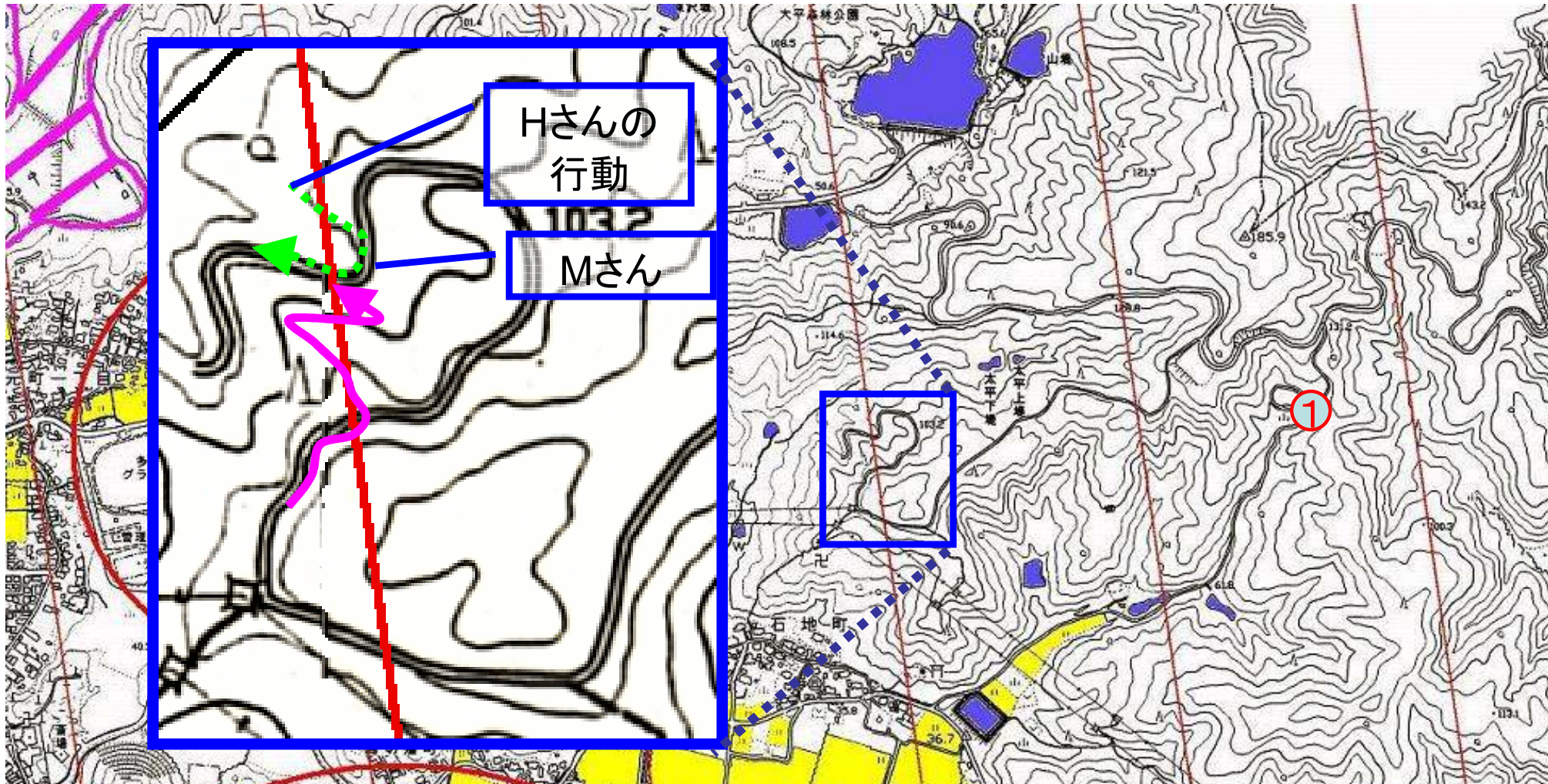
尾根道に上がり、分かれ道で方探。TX4は右、TX3は左だ。TX3の方が近いのでTX3に向かうことにする。





⑦びしょぬれの藪

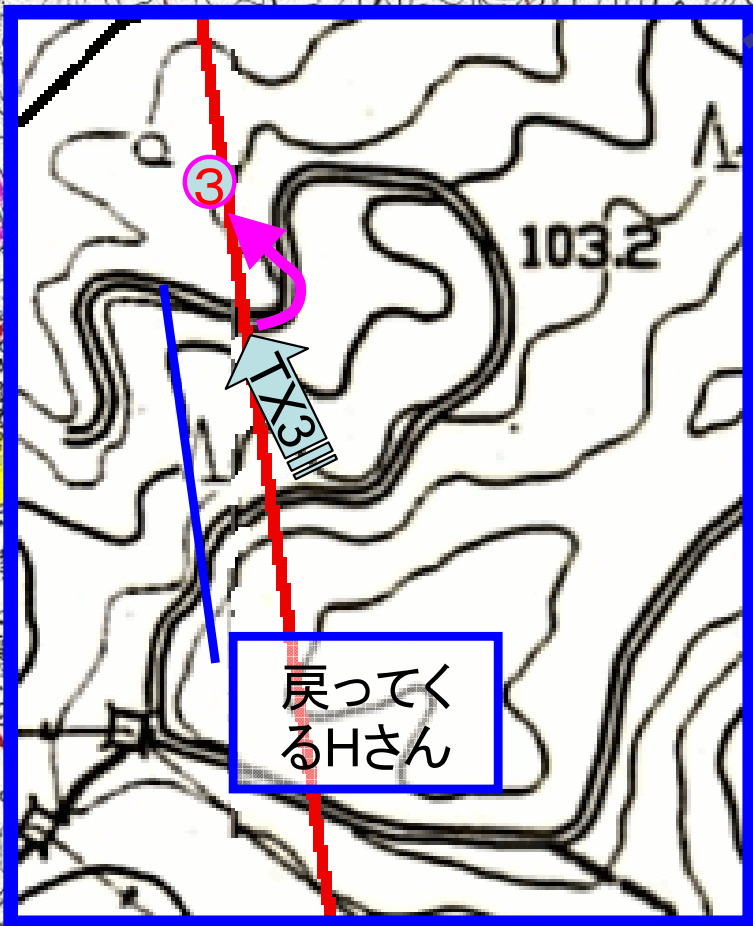
次第にTX3が右方向になってくる。でも小高い山になっている。そっちに行きたい気持ちを抑えながら道を下り、次の鳴動タイミングを見計らって山に登る。高さは低いがびしょぬれの藪であり、雨対策がなかったらびしょ濡れになるところだ。TX3が鳴く。もう一つ山向こうだ。鳴いている間に必死の思いで隣の山のうへへ行く。強くなった。しかしその方向は崖で降りるのは困難。しかもそこは道。やられた。結構戻って道に下りる。



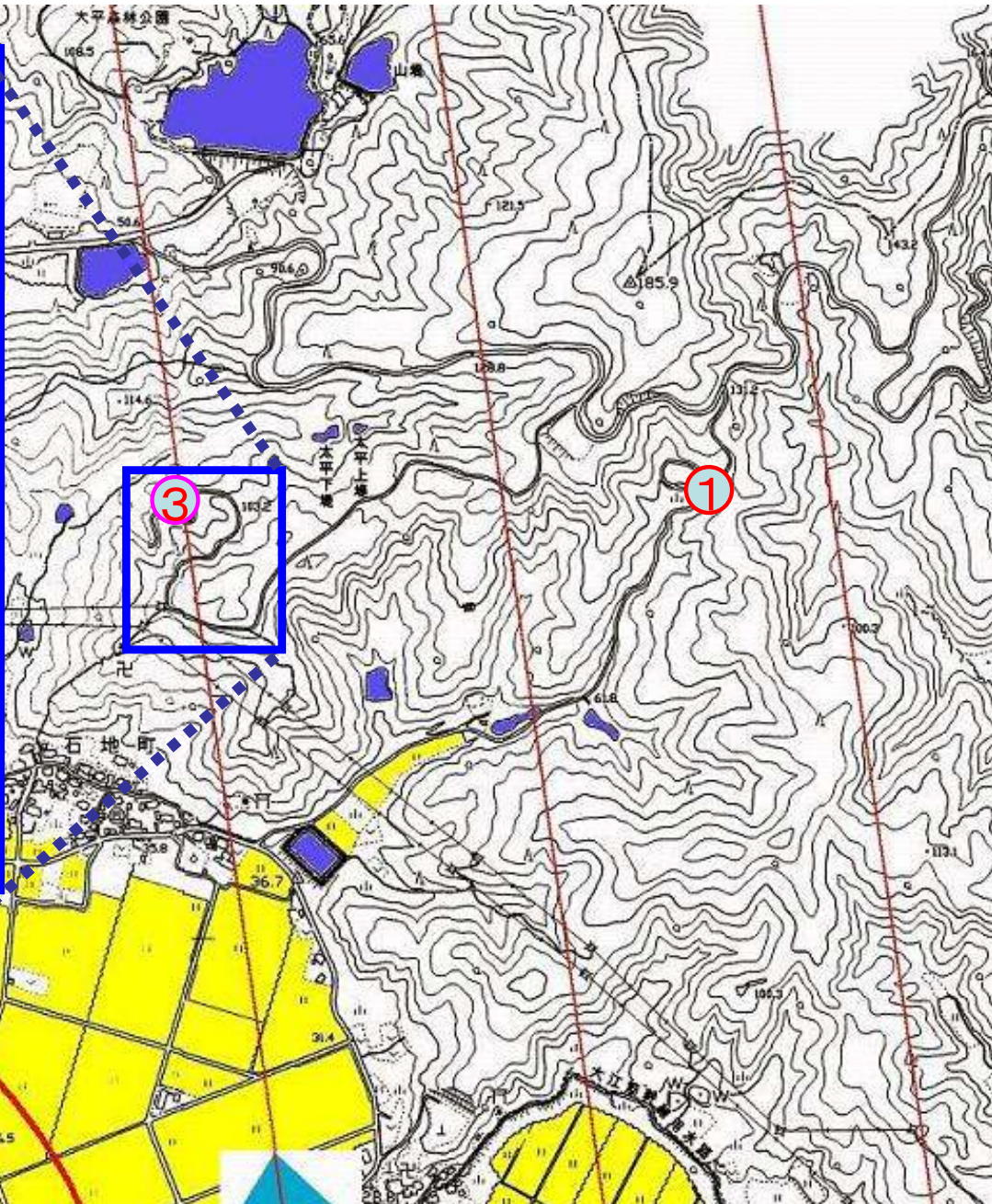
⑧Mさん

道で先ほどの場所へ戻り、さらに定めた方向へと藪に入る。程なく崖があり、下を見るとまたもや道が…。大きくジグザグしながら降り始めると、下道にいたMさんがこちらに気づく。MさんもTX3が鳴くのを待っているようだ。

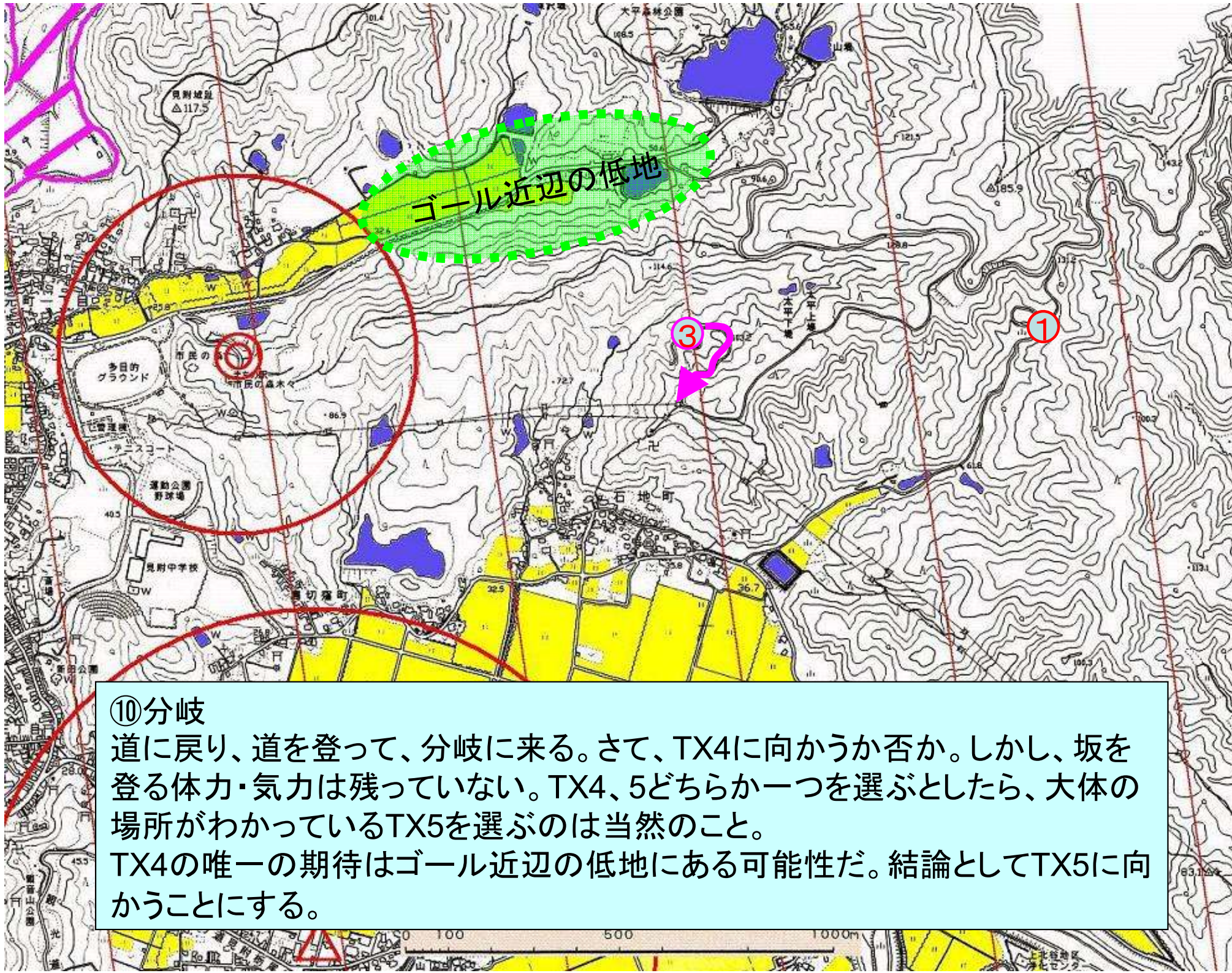
Hさんが藪からでてきて、道をさらに奥方向へとすすんで行く。そのスピードを見ると、Hさんが出てきたところが怪しい。なんとか道に下りる。Mさんは例の怪しい場所へと入っていつている。ついていくわけには行かないので、自分は道で待機。



戻って
くるHさん



⑨TX3
TX3が鳴く。やはりその怪しい場所だ。Hさんが戻ってくる。ということはその先は行き止まりということだ。TX3ゲット



ゴール近辺の低地

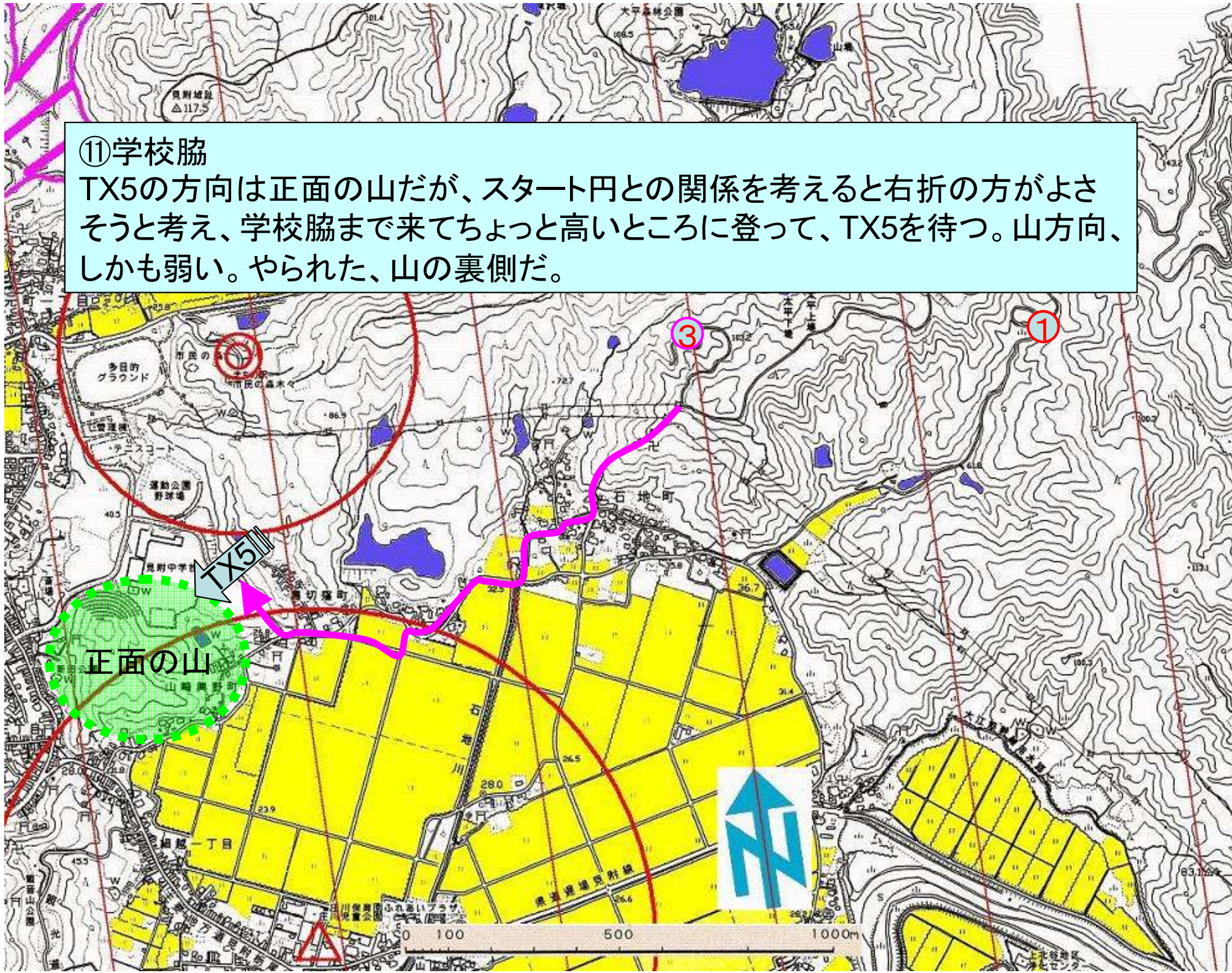
⑩分岐

道に戻り、道を登って、分岐に来る。さて、TX4に向かうか否か。しかし、坂を登る体力・気力は残っていない。TX4、5どちらか一つを選ぶとしたら、大体の場所がわかっているTX5を選ぶのは当然のこと。

TX4の唯一の期待はゴール近辺の低地にある可能性だ。結論としてTX5に向かうことにする。

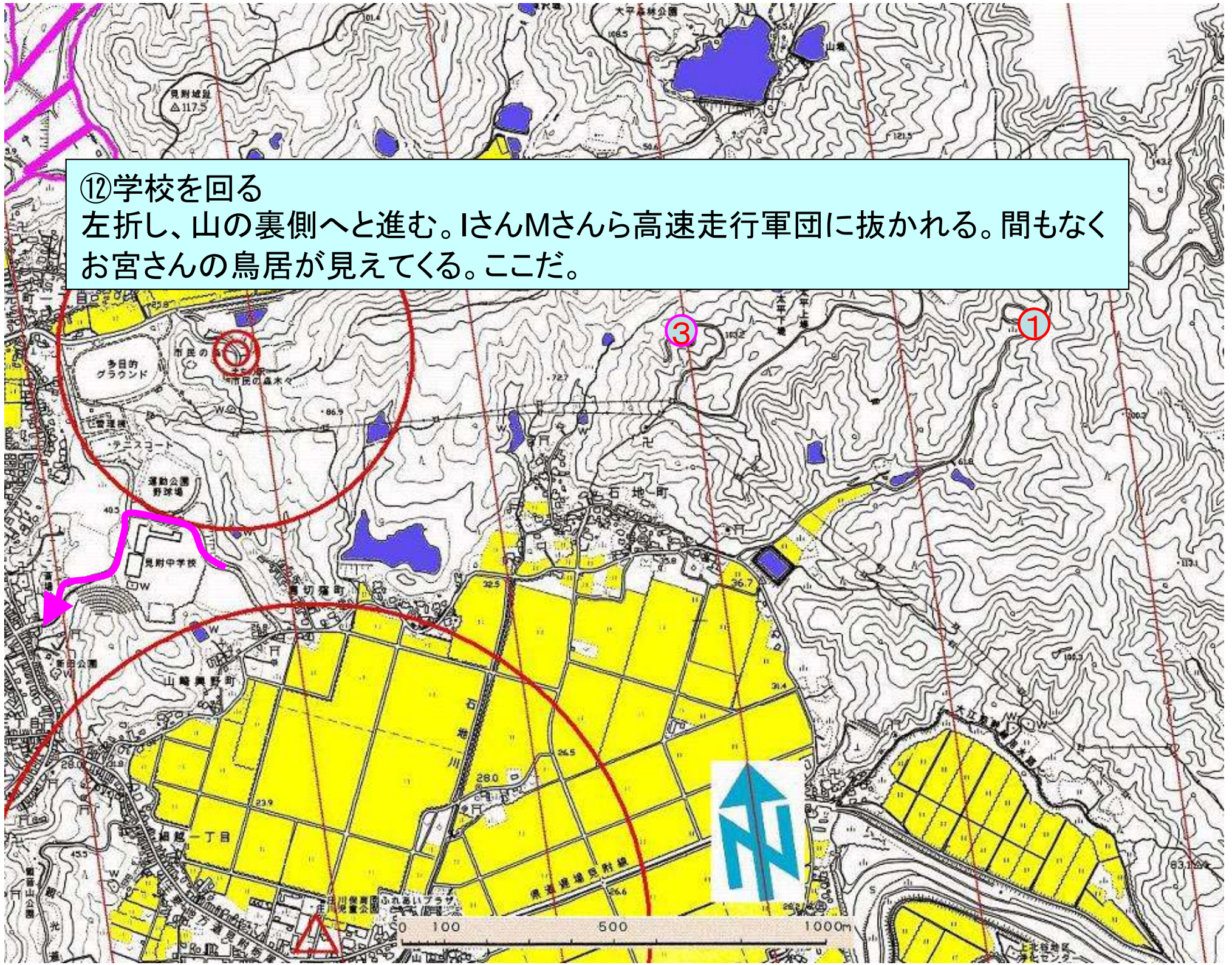
⑪学校脇

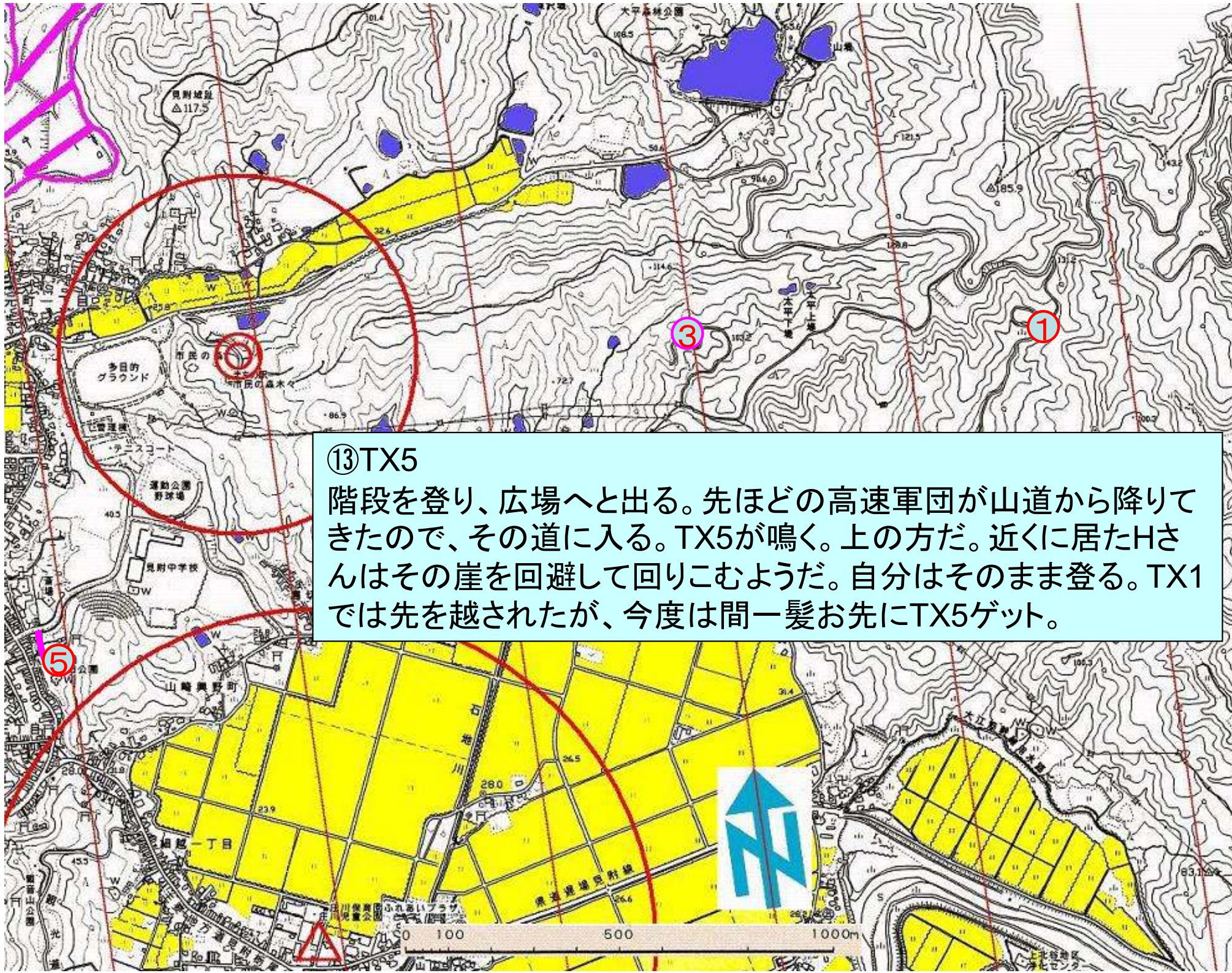
TX5の方向は正面の山だが、スタート円との関係を考えて右折の方がよさそうと考え、学校脇まで来てちょっと高いところに登って、TX5を待つ。山方向、しかも弱い。やられた、山の裏側だ。



⑫学校を回る

左折し、山の裏側へと進む。さんMさんら高速走行軍団に抜かれる。間もなくお宮さんの鳥居が見えてくる。ここだ。

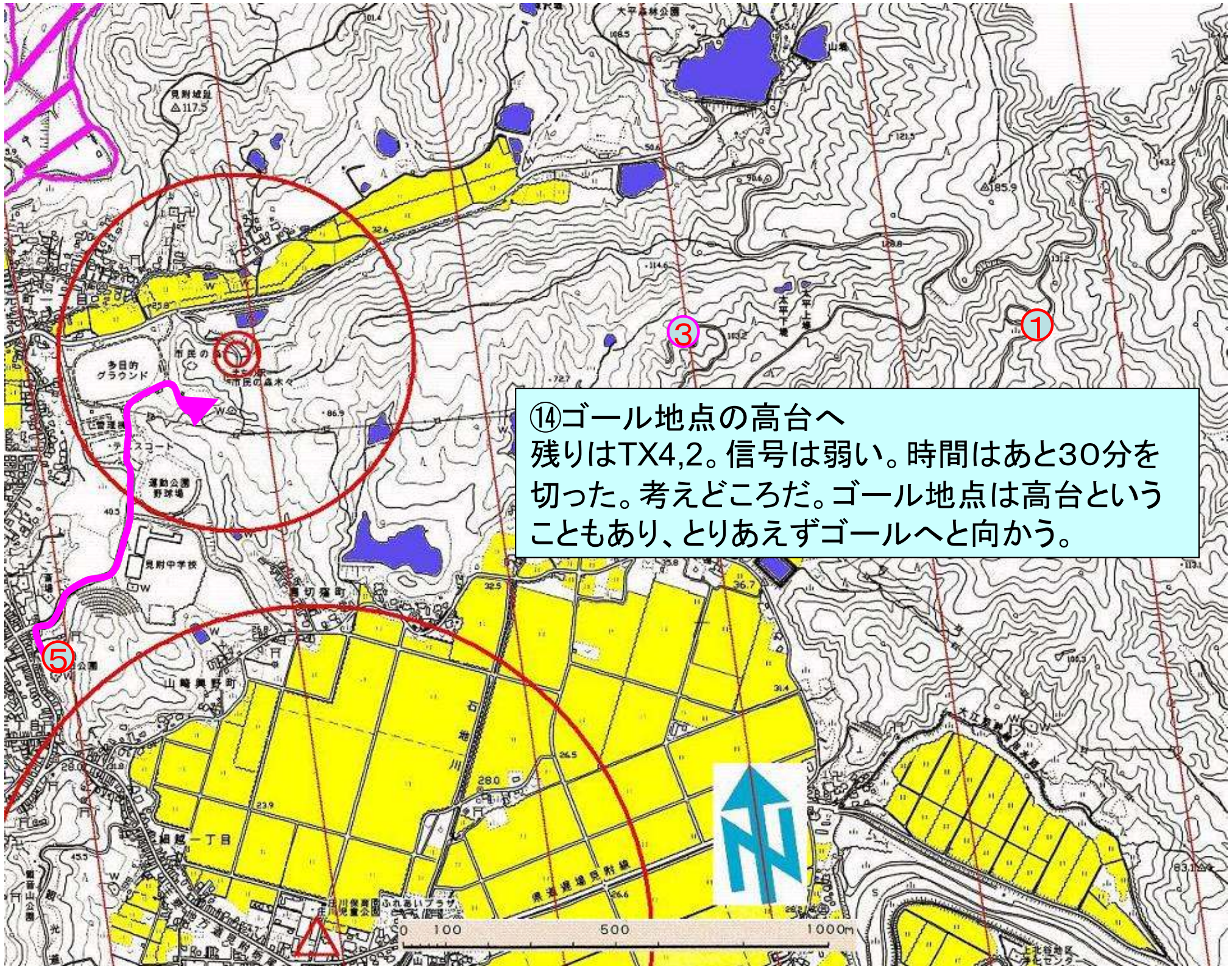


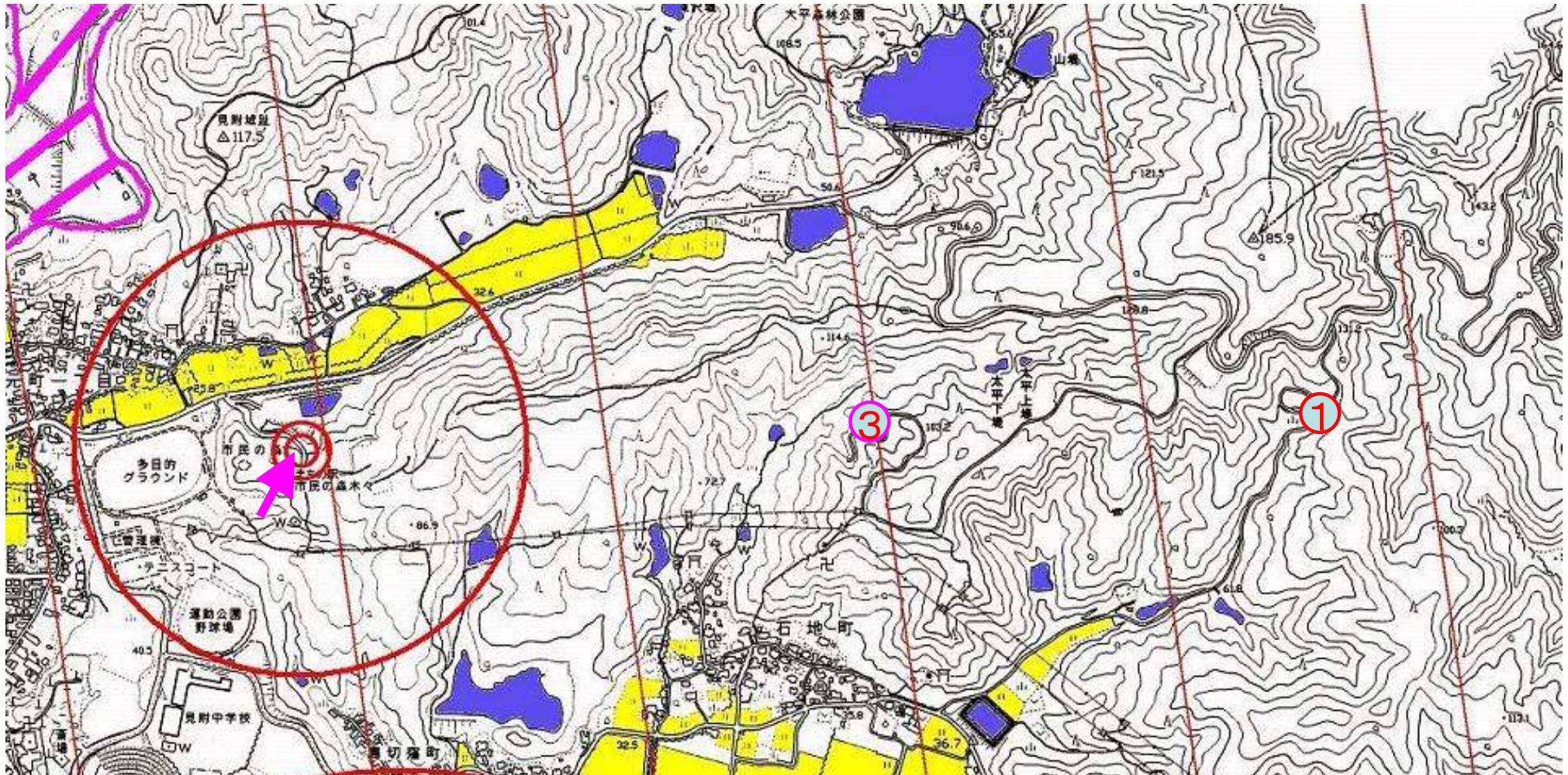


⑬TX5

階段を登り、広場へと出る。先ほどの高速軍団が山道から降りてきたので、その道に入る。TX5が鳴く。上の方だ。近くに居たHさんはその崖を回避して回りこむようだ。自分はそのまま登る。TX1では先を越されたが、今度は間一髪お先にTX5ゲット。

⑭ゴール地点の高台へ
残りはTX4,2。信号は弱い。時間はあと30分を
切った。考えどころだ。ゴール地点は高台とい
うこともあり、とりあえずゴールへと向かう。

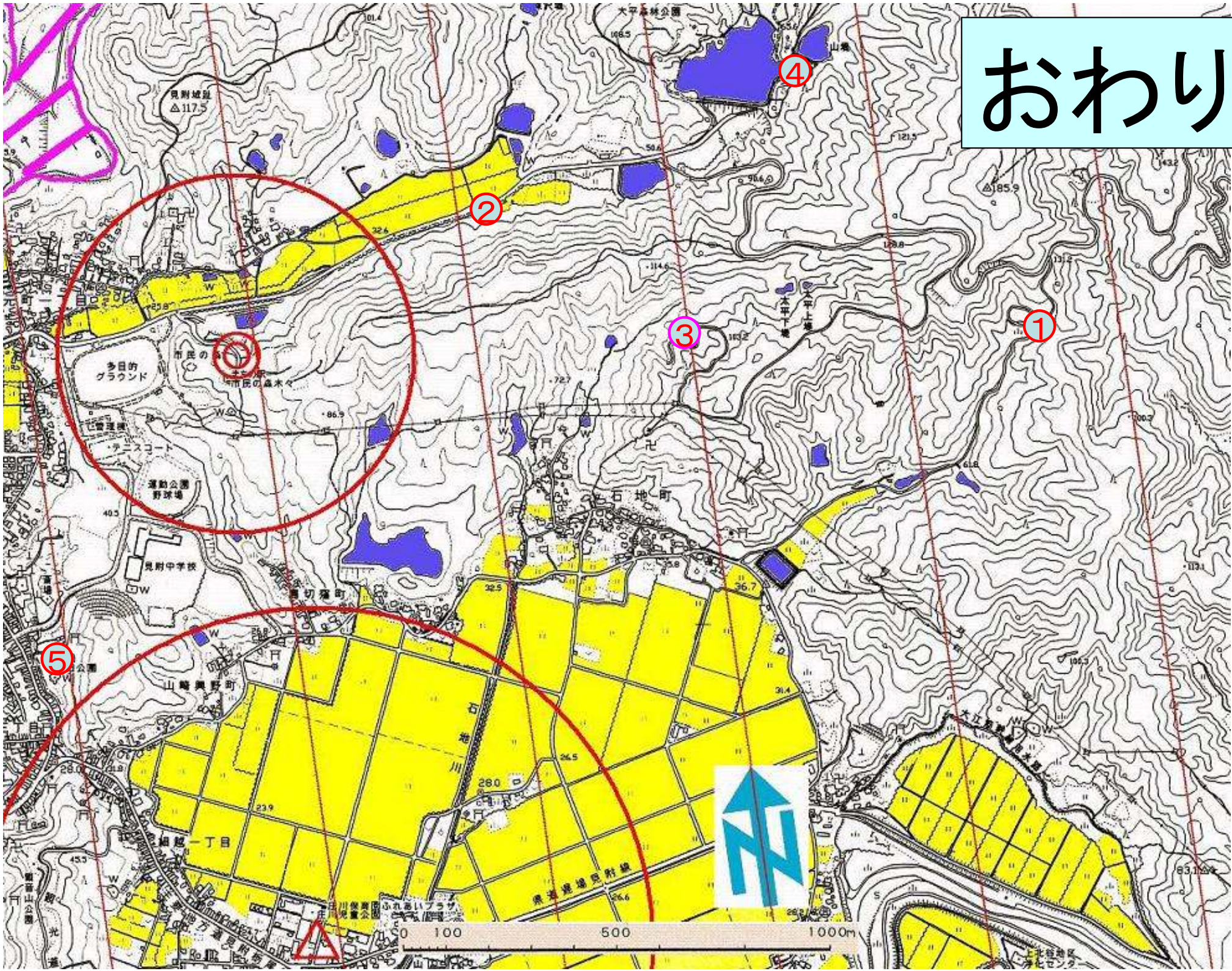




⑮ゴール
高台に上った。ゴールした競技者がみんなでお弁当を食べている。ゴールビーコンへと誘導される。TXの信号を聞くが弱い。というか「おかえりなさい」という言葉で、気はそぞろ、心はゴールを決めている。ゴールしてしまった。



おわり



反省

◇正解を見れば、TX5→3→1の順が正解であることがわかるが、自分はTX1→3→5と逆順で回った。しかし、後から考えても、正しい順を導き出す理由が見つからず、反省できていない。今度、同様な状況に遭遇しても同じことをやってしまうだろう。悔しい。